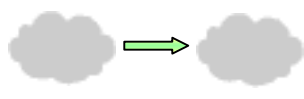

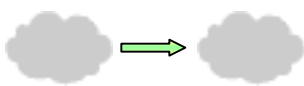





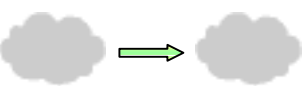

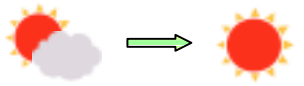




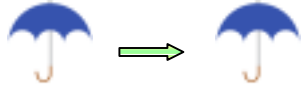

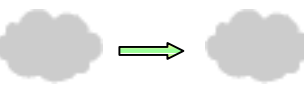




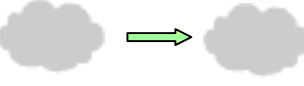













【産業動向概要】

産業全体 	<p>06年7月を中心とする県内経済の動向は、個人消費は概ね横ばいで推移し、企業の生産活動、設備投資はともに堅調に推移している。有効求人倍率は7ヶ月連続で1.2倍を超え、雇用環境ははっきりとした改善傾向が続いている。このように、県内経済は、個人消費は横ばいで推移しているものの、企業の生産活動・雇用環境ともに改善しており、回復の動きを続けている。</p>
--	---

























観光・旅館業	 	<p>伊豆地区全体でみた7・8月の観光客数、宿泊客数は、概ね前年並みかやや減少で推移とみられる。特に7月後半は梅雨明けの遅れで海水浴客や宿泊客数が減少、シーズン全体の実績にも影響している模様。</p>
紙類	  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 衛生用紙  板紙  </div>	<p>原料古紙の価格は高止まり状態で引き続き原料コストの負担が重い。家庭紙はメーカーの製品価格引き上げ表明以降、価格下落基調が変化しているとみられ、今後の動向に注意を要する。段ボール原紙の国内需要は足下ではやや減少も、製品価格の水準は維持。</p>
水産業	 	<p>5月～7月の静岡県主要漁港の総水揚量は、前年比▲1.6%の減少。カツオ、マグロ等を中心に魚価が高騰した影響で、全体の水揚高は前年比29.0%の増加となった。</p>
一般機械（主要）	  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 金属工作機械  金型  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: x-small;"> パルプ及び製紙機械、 プラスチック加工機械  </div>	<p>金属工作機械は、自動車業界向けが低調だが、半導体・液晶製造設備に加えて鉄鋼・造船向けでカバーし、増加基調が継続する見通し。金型は増加ペースは鈍化したものの依然好調。</p>
木材	 	<p>5月～7月の県内の新設住宅着工戸数は順調に推移し、4期続けて前年を上回る。一方、製材品の生産実績は減少が継続、輸入製材品に押されている状況。製材品の輸入価格については、米国の住宅着工件数が減少、需給が緩み始めてきており、現状維持から若干弱含みの見通し。</p>
缶詰	  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 水産缶詰  飲料缶類  農畜産缶  </div>	<p>ツナ缶は原料や採算性の確保が依然難しく、生産量の減少傾向が継続。やきとり缶やコーン缶は需要が安定的に推移。清涼飲料市場は緑茶飲料の減速傾向が見られ、各メーカーは緑茶の「濃さ」を強調した新商品に力を入れている。</p>
楽器	  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ピアノ  電子楽器類  </div>	<p>主力のピアノは5～7月にかけて生産台数、販売台数ともに前年実績を上回った。電子楽器類は電気・電子ピアノ、電子キーボードは順調に推移。電子オルガンは生産・販売とも前年の5割程度。</p>

輸 送 用 機 器			<p>5月～6月の二輪車生産台数は、国内向けが減少した一方、輸出向けが自動二輪を中心に増加、全体では堅調に推移した。自動車部品は好調な輸出を背景に受注量は引き続き高水準で推移しているが、原材料価格の上昇、設備投資負担などから利益率は伸び悩んでいる。</p>
	二輪車 	自動車部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

《産業別天気マークの推移》

 明るい
  やや明るい
  停滞
  やや不振
  不振

調査対象時期 (公表時期)	04/7 (04/9)	04/10 (04/12)	05/1 (05/3)	05/4 (05/6)	05/7 (05/9)	05/10 (05/12)	06/1 (06/3)	06/4 (06/6)	06/7 (06/9)
概況 	 → → → → → → → → →								
観光・旅館業 			→ → → → →					→ →	
紙類 			→ → → → → → → → →						
水産 		→ → → → →					→ → →		
一般機械(主要) 			→ → → → →					→ →	
木材 		→ → → → → → → → →							
缶詰 		→ → → → → → → → →							
楽器 		→ → → → → → → → →							
輸送用機器 		→ → → → → → → → →							